

【相談】



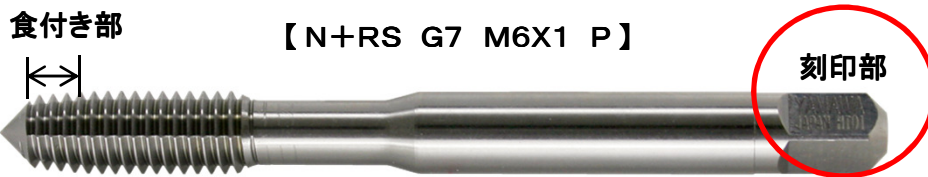
手元にあるロールタップを見るとN+RS G7 M6X1 Pと刻印されていますが、M6X1の後ろに記載されている「P」は、  
どういう意味ですか？

【回答】

「P」はロールタップの食付き部の長さを表し、通り穴用を意味します。  
ちなみに「B」は止り穴用になります。実際の食付き長さ  
については、下記の解説を参照してね。



【解説】



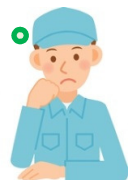
「P」と「B」の食付き部の長さは、……  
通り穴用の「P」は、食付き部の長さが、4山(4ピッチ)分有ります。  
止り穴用の「B」は、食付き部の長さが、2山(2ピッチ)分有ります。

食付き部の長さは、長い方がタップ加工には有利ですので、通り穴を加工する場合は  
4Pを選定した方が、工具寿命は延びると思いますよ。

<ここでちょっと豆知識>

「P」は、「Plug tap」の略号で「中タップ」の意味を示しています。  
また、「B」は、「Bottoming tap」の略号で「上げタップ」の意味を示しているんですよ。

僕の工場では、通り穴と止り穴の加工があるのに、全部「B」で共用しているよ。  
下穴長さとお効ねじ長さに余裕がない時だけ「B」を使用するように  
して コスト削減を図ってみようかな～。



【アドバイス】

**N+RS/N-RS**  
非鉄用ロールタップ

HSS NI

油溝数：メートルねじ…M2.6以下=なし、M3以上=1  
ユニファインねじ…No.4以下=なし、No.5以上=1  
非鉄材料（アルミ鋳物、アルミダイカスト、黄銅等）のねじ加工に適したロールタップです。

品区：1J ※タップの先端が凸センターの場合、凸部分は全長に含まれません。

| 呼び      | 在庫 | 商品コード      | 食付き | 等級 | L (mm) | ℓ (mm) | ℓ <sub>n</sub> (mm) | D <sub>s</sub> (mm) | K (mm) | ℓ <sub>k</sub> (mm) | 凸数 | 形状 |
|---------|----|------------|-----|----|--------|--------|---------------------|---------------------|--------|---------------------|----|----|
| メートルねじ用 |    |            |     |    |        |        |                     |                     |        |                     |    |    |
| M1×0.25 | ◎  | NRSP41.0BP | 4P  | G4 | 36     | 4.5    |                     |                     |        |                     | 4  | a  |
|         | ◎* | NRS41.0BP  |     |    | 32     | 5.5    |                     |                     |        |                     | 3  | p  |
|         | ◎  | NRSP41.0BB | 2P  |    | 36     | 4.5    |                     |                     |        |                     | 4  | a  |
|         | ◎* | NRS41.0BB  |     |    | 32     | 5.5    |                     |                     |        |                     | 3  | p  |
|         | △  | NRSP51.0BP | 4P  |    | 36     | 4.5    |                     | 3                   | 2.5    | 5                   | 4  | a  |



カタログには、実際の食付き山数「2P」や「4P」が記載されています。  
タップの食付き記号「P」「B」との関係を、よろしく理解お願いします。